



離島でも

楽しく安心した子育てを /

居心地のいい空間

子育て支援センター・シオン、子育てサロン

西ノ島町で行っている子育て支援事業のひとつ、未就学児のお子さんとその保護者、またこれから子育てを始める妊婦さんの「憩いの場」として開設している「子育て支援センター・シオン」と「子育てサロン」。昨年からは開所日を増やしたり合同での開所等、いつでも誰にも利用しやすい場を提供しています。

娯楽や交流の場が少ない離島。今回はそんな離島でも、楽しく安心した子育てができるよう支援している「子育て支援センター・シオン」と「子育てサロン」の担当の方にお話を伺いました。

▲ クリスマス会の様子。小谷先生のお話に子どもたちも保護者さんも耳をかたむけます。

近所の方でも誰でもウェルカム！

「どうぞ！どうぞ！」と笑顔で迎え入れてくださるのは子育て支援センター・シオン（以下、支援センター）の保育士・小谷美也子先生と大野光先生。初めて支援センターへ取材に伺ったとき、もう何度も遊びに来ていた家に来た感覚で、「居心地のいい空間」という印象でした。

小谷 とにかく誰でも来てほしい！保護者さんと子どもたちだけでなく、近所の方誰でもフワッと立ち寄りしてほしい。そして、妊婦さんには特に！不安もたくさんあると思います。ここでゆっくりしていいってほしいなと。

いつでも好きなときに自分に合った利用を



支援センターでは催し事も充実しています。「町内でやっているイベントに参加したいんだけど、子ども連れだとちょっと…」 「私〇〇が得意なんです！」。保護者さんたちとのそんななげない雑談から生まれたイベントもあるそうです。

小谷 パン作りや、つまみ細工もしました。パン作りを趣味にされている保護者さんが講師になって子どもたちも一緒にパン作り。ただ、イベントが苦手な方もいらっしゃるの、自由遊びやお茶会の日もあります。利用者さんが必要なときに自分にあった利用をしてくれたらいいなと。

そんな雑談からは悩みや相談も

雑談をしていると、保護者さんたちの口から自然と悩みや相談も出てくるそう。

小谷 支援センターでは相談窓口も設けていますが、そこへ相談される方より、支援センターを利用しながら相談される方が多いです。話しやすい雰囲気だとお互いの距離が縮まり親しくなって、ちょっとした雑談から「実は…」と自然に悩んでいることをお話ししてくれます。

取材時も小谷先生が「うん、うん」「そう！そう！」と相槌をうちながら聞いてくださるので、保護者さんたちの口から自然と悩みや相談が出てくるのも納得でした。

◀ 裁縫が得意なお母さんに教えてもらいながらの巾着作り



▶ パン作りの講師はお母さん



◀ 子どもたちの家とは違った一面が見れる場でもあります

子どもたち保護者さんとの時間が日々楽しい！と話す小谷先生



大人が笑えば子どもたちも笑顔に

秋に開催したイベント、支援センターとサロンの合同運動会。実はこの運動会の裏のテーマは、保護者さんたちに息抜きをしてもらうことだったそうです。

小谷 大人が楽しんで大笑いしていると、子どもたちもそれを見て自然と笑顔になりますよね。まずは大人が楽しんで笑っていることが大事だと思うんです。

保護者さんと子どもそして自分も楽しめる場所



小谷 誰もが安心して楽しく子育てできる西ノ島町であってほしい。その支援をしていきたいです。でも大きな目標はないです(笑)。今やっていることがベストだと信じて、精一杯のことを積み重ねて、誰もが自然と集まってくる場所でありたいです。

そしてもうひとつの「居心地のいい空間」

こちらにも笑顔で迎え入れてくださるの、社協でサロンの担当をする山本紗暉さんは、支援センターと合同で開所するようになり、サロンにも、そして山本さんにも変化があったそう。

山本 これまで支援センターしか利用していなかった方もサロンを利用するようになり、保護者さんたちが多く知り合えるようになりました。そして、私自身にも変化がありました。支援センターの保育士さんが来てくださり、保護者さんへの気遣いや対応、雰囲気や空間作りの提案もしてくださり勉強になります。保育士さんがいる安心感は、保護者さんだけでなく私自身にも。これまではどうしたらよいか悩むこともありましたが、今は心強く、仕事も楽しくなりました。

子どもたちの成長や保護者さんたちが交流しているのを見ると嬉しくなると話す山本さん



Instagramで情報発信 誰でも来やすい場所に

昨年からはInstagramでの情報発信も始めたサロン。サロンの開所日や様子を写真で投稿することで、まだ利用したことがない方への利用を促しています。

山本 幅広い世代の方など誰でも来やすい場所になって、いろんな方がサロンへ来てくれたら嬉しい。Instagramで情報発信しそれを見て「行きたいな」と思ってもらえるようなサロンにしていきたいです。

支援センターとサロン、どちらも保護者さんとの距離感をとても大切にし、離島でも楽しく安心した子育てをしてほしいという担当の方の強い思いを感じる事ができました。そして、きっとこの「誰でもどうぞ!」というスタンスで、いつも笑顔で迎え入れてくださることが、初めての方でも入りやすい場所なのだと感じました。また、迎え入れてくださる側が楽しんで支援されている様子が伺え、それが最初に感じた「居心地のいい空間」を作り出しているひとつの要因だと思いました。

取材 企画財政課



おおきくなった?

▲支援センターでの月に一度の計測の日



▶合同運動会の様子 保護者さんたちも一生懸命です!



子どもたちの成長や保護者さんたちが交流しているのを見ると嬉しくなると話す山本さん



▶子どもたちと一緒にパン作りを楽しむ支援センター保育士の大野先生

西ノ島町公式 note

この記事の詳しい内容、またインタビューの全編はこちらをご覧ください。また下記の期間で西ノ島チャンネル「わがとこにゆうす」内でも紹介しています。

放送期間：2月1日～2月29日

子育てサロン ※支援センターと合同で開所

- ▶開所日時 毎週木曜 10:00～12:00
- ▶場所 美田コミュニティセンター2階 (西ノ島町美田 2485)
- ▶利用料 1回50円
- ▶お問い合わせ先 西ノ島町社会福祉協議会 ☎08514-6-1470
- ▶社会福祉協議会のInstagramはこちら

子育て支援センター・子育てひろば

- ▶開所日時 毎週月・火・水・金曜 9:15～12:00
- ▶場所 子育て支援センター・シオン (西ノ島町別府 205-1)
- ▶利用料 無料(材料代のみ実費徴収あり)
- ▶お問い合わせ先 子育て支援センター・シオン ☎08514-7-8566

子育て相談室

- ▶受付日時 月～金曜 9:00～14:00
- ▶場所 シオン保育園2階 (西ノ島町別府 149-9)
- ▶お問い合わせ先 子育て支援センター・シオン ☎08514-7-8566 専用携帯 ☎090-4577-8472 シオン保育園 ☎08514-7-8411

お申込み不要。開所時間内でご都合のいい時間にお越しください。

その他の子育て支援については下記まで。また町ホームページへも掲載しております。お問い合わせ先：西ノ島町役場 健康福祉課 ☎08514-6-0104



町ホームページはこちら▶



お電話でのご相談も受け付けております。